



令和7年2月12日

何から取り組みればよいか分からないといった課題を解決！ ～市内事業者向け省エネ・省CO2セミナーを開催～

市内事業者を対象に国の省エネルギー施策の最新動向をはじめ、ZEB や J クレジットなどの具体的な実践方法について体感するセミナーを開催します。

記

- 1 日 時： 令和7年2月27日(木)午後1時30分～午後4時
- 2 場 所： 福島ミドリ安全株式会社福島支店(館ノ前14-2)
- 3 対 象： 市内に事務所のある事業者 30名程度
- 4 募集期間： 令和7年2月6日(木)～21日(金)まで
<https://logoform.jp/form/PBtX/908680>
- 5 内 容
 - ・ZEB 化に関する流れや補助金情報、導入事例の紹介
 - ・CO2 削減手段として J クレジットの活用について
 - ・ZEB 化施設の見学
 - ・水素社会実現に向けた取り組みについて
 - ・再エネ設備や省エネ設備の導入によるメリットについて(コスト削減、BCP 対策など)
- 6 主 催： 福島市
- 7 協 力： 株式会社エナジア、福島ミドリ安全株式会社
- 8 詳しくは別紙チラシをご覧ください。

担当:環境課 温暖化対策推進係
課長 黒須、係長 安倍
電話 024-525-3742(直通)

市内事業者向け 省エネ・省CO₂セミナー



福島市
FUKUSHIMA CITY



enagia
株式会社 エナジア



福島ミドリ安全

「何から取り組めばよいか分からない」

「次に何に取り組めばよいか分からない」といった課題を解決！



ZEB化に関する流れや
補助金情報、導入事例

CO₂削減手段としての
Jクレジットの活用



日時 令和7年 **2月27日** (木)
13:30~16:00
会場 福島ミドリ安全株式会社福島支店
対象 市内に事業所のある事業者 30名程度

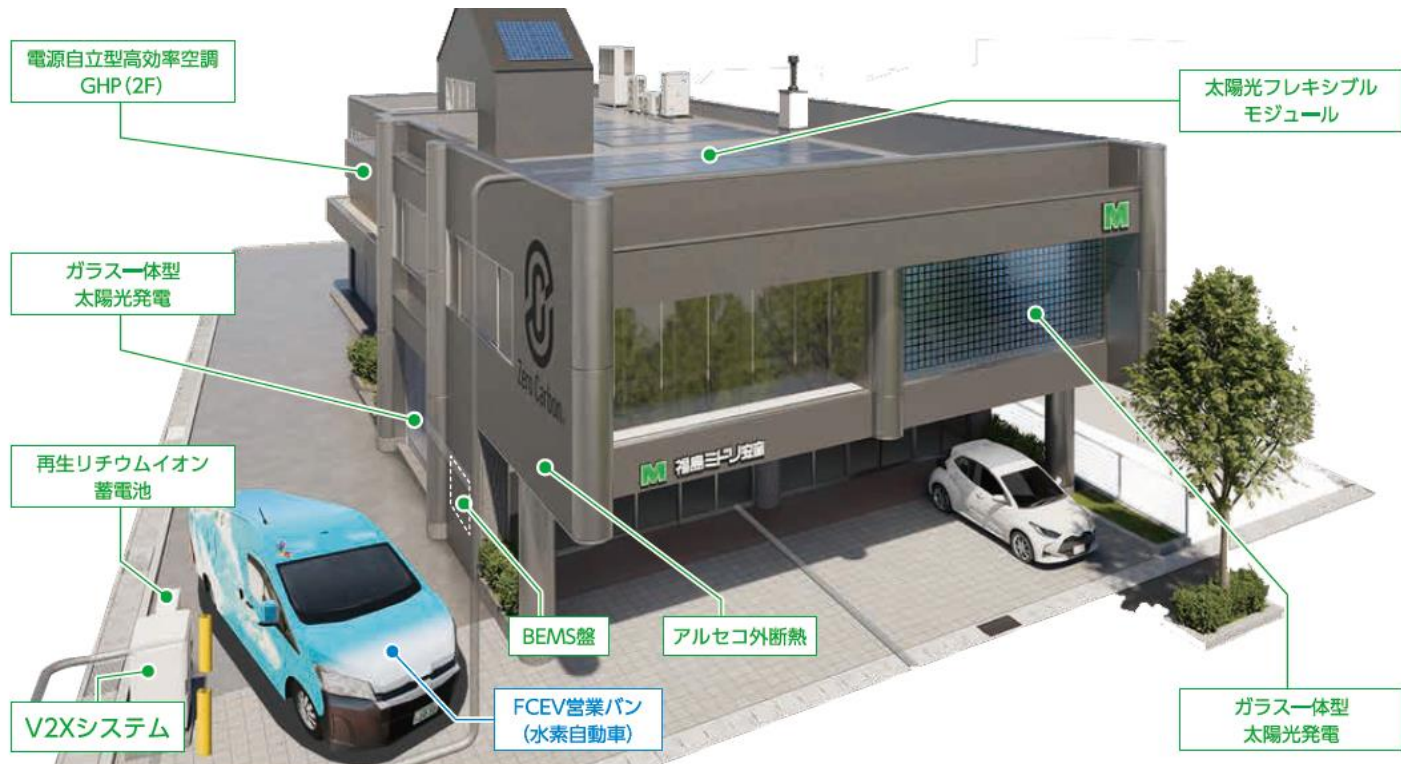
募集期間 2月6日(木)~21日(金)まで

お申し込みはコチラから！



【主催】福島市 【協力】株式会社エナジア、福島ミドリ安全株式会社

○『ZEB』104% 福島ミドリ安全株式会社福島支店



環境力・防災力・安全力を最先端技術で（AR・VR・MR）で体感できる環境GX施設

○体感内容（一例）

FCEV(水素自動車)・EV給電⇒2分で完成 動く【災害・防災対策エアーテント】

動く【災害・防災対策エアーテント】は、FCEV、EV、PHEV車両（※移動体電力）や可搬型蓄電池の電源により約2分で立ち上がり、大人2人で簡単に設置でき、収納もコンパクトにハッチバック車の荷台に納まります。オプションで空調を設置することができ、熱中症対策、感染症対策に最適です。



MR(ミクスト・リアリティ)体感機器 VR(バーチャル・リアリティ)体感機器

・MR(ミクスト・リアリティ) 技術活用により、現実空間と仮想空間を融合し、360度どんな視点も映像技術を3D体感できます。
・VR(バーチャル・リアリティ) 技術活用により、五感を疑似再現、視覚・聴覚・触覚・嗅覚を刺激し、危険感受性を向上させ危険事象を安全に体感できます。



着るだけでCO2削減、地域ブランド型 【森林吸収型】クレジット

Jクレジットとは、高効率の省エネ機器導入、再生可能エネルギーへの燃料代替、森林吸収が挙げられ、これらはCO₂削減分をJクレジットとしての新たな環境価値へと転換されます。弊社では森林吸収型Jクレジット付商品（ユニフォーム、ヘルメット・シューズ等）の販売を通じて、「着るだけ、被るだけ、履くだけでCO₂を削減する」Jカーボンオフセット事業に取組んでおります。



ZEB化改修モデル施設『ZEB』104%

令和5年度福島県ZEB化改修モデル事業補助金を受け、築30年の建築物のZEB化（『ZEB』104%）を達成した省エネ・創エネ技術をご紹介します。

太陽光発電(フレキシブルモジュール、ガラス一体型太陽光発電)

屋上には、建物へ荷重負担をかけない、厚さ2.5mmの架台が不要なフレキシブルパネルを採用、窓にはガラス一体型の太陽光発電AGC「サンジュール」を採用し、事務所全体が再生可能エネルギーによる自立電源により稼働します。

移動体電力®×V2X×車載用リユース蓄電池

V2X(充放電機能付PCS)および車載用リユース蓄電池を設置しており、非常時はEV、FCEV(水素自動車)、PHEVから建物へ給電することができ、（※三相V2Xの場合は、業務用空調・業務用冷凍冷蔵庫・エレベーター・給水ポンプ等にも給電することが可能です。）

自立発電型ガスヒートポンプエアコン

2Fのガスヒートポンプエアコン(GHP)は自立発電機能を有しており、停電時はプロパンガスの発電により電源を確保し、空調を稼働させることが可能な施設です。

巨大液晶モニター設置の60名集客可能なセミナー&レセプション施設

福島県に3台しかない縦2m×横3.6mの大型モニターを設置（内1台は福島ミドリ安全 いわき支店）。約60名の集客が可能なセミナー室や、約30名が収容できる大会議室や展示スペースを貸出し、地域の企業や団体、環境・安全講習会・会議（理事会・役員会）・セミナー等の開催が可能。地域活動を行っているNPOや大学等の研究・活動発表や地域Cafe、コワーキングスペース利用も検討中。

動く防災エアーテント・美味しい防災食の展示と試食スペース

・線状降水帯や大規模災害発生時に、いつでもどこでも設置可能な可搬型蓄電池により短時間で立ち上げが可能な 大型 防災テント(車載コンパクト 収納可能)の実演・展示。※緊急対策本部、防災本部、救急感染症対策本部、避難所、安全・環境イベントスペース他
・オプションで空調(冷暖房・除湿)を設置することも可能。コンパクトに収納し車載して防災拠点に運ぶことができます。また、防災備蓄商品として美味しい防災食をご紹介します。試食スペースも完備しております。

- 設備・規模 ①ガラス一体型太陽光発電 ②アルセコ外断熱 ③太陽光フレキシブルモジュール
④BEAMS盤 ⑤電源自立型高効率ガス空調システムGHP(2F) ⑥V2X(充放電付PCS)単相6kW
⑦高効率空調システムEHP(1F) ⑧全熱交換器 ⑨再生リチウムイオン蓄電池(15kWh)